第 70 回全日本大学空手道選手権大会

大 会 要 項

1. 名称　　第 70 回全日本大学空手道選手権大会
2. 主催　　（一社）全日本学生空手道連盟
3. 主管　　（一社）関東学生空手道連盟
4. 後援　　スポーツ庁・日本オリンピック委員会・公益財団法人全日本空手道連盟・
   公益財団法人日本武道館・毎日新聞社
5. 助成団体　公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団
6. 日時　　令和８年１１月１５日（日）午前９時より
7. 場所　　日本武道館　東京都千代田区北の丸公園２番３号
8. 競技種目　男子組手団体戦　女子組手団体戦　男子形団体戦　女子形団体戦
   男子組手　各地区選抜４８校、理工系３校、東・西日本大会ベスト８　１６校
   合計６７校
   女子組手　各地区選抜４８校、理工系１校、東・西日本大会ベスト４　８校
   合計５７校
   男女形　各地区選抜１６校、理工系１校　合計各１７校
9. 出場資格　今年度全日本学生空手道連盟個人登録済みの者、かつ(公財)全日本空手道連盟会員登録者で出場停止処分を受けていない者とする。尚、各競技については、
   下記それぞれの出場資格に基づき選抜された者とする。
10. 競技方法
    a. 男子・女子組手団体戦
       i. 男女共トーナメント方式
       ii. 試合時間・得点
           男子・女子：１回戦から準々決勝までは 2 分フルタイム　６ポイント差
           準決勝より 3 分間フルタイム　８ポイント差
       iii. 対戦相手校が初戦（実際に試合をしていない大学）の場合は、全選手が試合をし、それ以降は、勝敗が決定した時点で終了とする。
    b. 男子・女子形団体戦
       i. グループ方式で行う（採点方式）
       ii. 決勝ラウンドは、グループ１の１位とグループ２の１位が行う。
       iii. ３位決定戦は行わないので、各グループの２位を３位とする。
       iv. 演武形
           ラウンド１は第一指定形および第二指定形とする。
           ラウンド２以降では、演武した形を除く指定形及び得意形とし、一度演武した形を再度演武する事は出来ない。但し、予選で同点となり順位決定の為に演武した指定形は除く。決勝では、分解を行うものとする。
11. 競技規定　公益財団法人全日本空手道連盟競技規定及び大会申し合わせ事項に基づく。
12. 出場人員　男子団体組手　1 チーム 5 名（登録選手 10 名以内）
    女子団体組手　1 チーム 3 名（登録選手 6 名以内）
    男女団体形　1 チーム 3 名（登録選手 4 名以内）
13. 監督
    a. 最大下記の登録が出来る。

男子団体組手　１名　女子団体組手　１名　男子団体形　１名　女子団体形　１名

b. ２種目以上出場の大学で、１名しか監督が居なくても兼務し出場が出来る。

14. 表彰

a. 男子・女子団体組手
優勝・準優勝・第 3 位（2 校）
優秀選手
男子　優勝５名　準優勝３名　３位各１名　計１０名
女子　優勝３名　準優勝２名　３位各１名　計７名
※男子・女子共に、優勝校には文部科学大臣杯及び文部科学大臣奨励賞状を授与

b. 男子・女子団体形
優勝・準優勝・第 3 位（2 校）

15. 出場費

a.	大会出場費	男子団体組手	４０，０００円（保険料含む）
		女子団体組手	２８，０００円（保険料含む）
		男子・女子団体形	２８，０００円（保険料含む）
b.	協賛金	男子出場校	１０，０００円（関東地区のみ）
		女子出場校	６，０００円（関東地区のみ）

16. 注意事項

a. 新 JKF 拳サポ（WKF タイプ）を採用。
b. 空手衣（上・下・帯）学連マークを縫い付けている事。
c. 組手競技に出場する選手は、学空連指定の安全具（学空連マーク入りの(JKF 公認)　、赤青拳サポーター、腹部インナーパッド、赤青インステップガード・シンガード、マウスピース（無色透明）、男子セーフティーカップを装着しなければならない。マウスピースは奥歯まできちんとはまる物でなくてはならない。安全具に不備のある選手は棄権とする。（ヒロタ・東海堂・守礼堂製）
d. カラーコンタクト、角膜（黒目）の大きさを変えるコンタクトなど、ドクターの診断に支障を来たすコンタクトレンズは使用禁止。尚ハードコンタクトの使用は禁止
e. 相手を傷つけることがないよう爪を短く切ること。
f. 帯は組手・形共に赤・青を使用すること。
g. 選手の服装は、別紙空手着の定義に定める通りとする
h. 審判団が髪の毛について、長すぎる、または不潔である、あるいは色が不自然であると判断した場合、棄権とする場合がある。
i. 監督(学生は不可)が参加しないチームは出場不可。
j. 監督として登録できるのは、出場種目に対して 1 名のみとする（全種目出場する大学は最大 4 名登録することができる）
k. 1 名が複数種目の監督を兼務（登録）することができる
l. 選手・監督には ID カードを受付にて配布。アリーナ内では必ず着用する事。
（選手の ID カードはメディカルカードを兼ねる。）
m. 監督の服装については、男性はダークスーツ、Y シャツ、ネクタイ着用。女子は、パンツスーツ、Y シャツ、ネクタイ着用で、ヒールのある靴は禁止し、スリップオンの上履きとする。
n. 各大学でアリーナ階に入場できるのは、選手および登録した監督のみとする。
o. 大会の全競技をオンラインで配信します。

17. その他

a. 登録選手の変更は、登録後一切受け付けない。

b. 男子・女子団体組手出場校の集合写真と男子・女子団体形出場校の集合写真を必ず申込み時に添付する事。（期日までに適切な写真提出がなければパンフレットは空欄とする）

c. 写真の適切ではない例
   i. 空手衣を来ていない、もしくは大学名以外の空手衣を着ている
   ii. 「ピース」「いいね」など手の形や、ポーズを取っている
   iii. 荷物などが写りあまりにもちらかっている
   iv. 肩を組んだり、他の人の頭に手を乗せたり整然としていない

d. 健康診断書は、試合当日に受付に提出する事。提出されない場合、出場不可。医師印のないものは無効。2026 年 4 月 1 日以降の診断書であればコピーでの提出は可。各大学で受けた健康診断書のコピーによる提出は可。なお、各地区の大学選手権大会で健康診断書を提出した選手は、当該診断書の提出をもって本大会での診断書提出とみなすので、今回提出しなくてもよい。各大会で提出していない選手分の診断書は、各大学が責任を持って提出すること。）いずれの場合も、選手の体調に関しては責任者が充分配慮すること。

e. 医療処置として大会当日は担当医師が応急処置および医療指導をしますが、その後の処置は大会の傷害保険の手続きを含め、自己責任において行うこと。※大会当日は必ず健康保険証を持参のこと。

f. アリーナ以外は裸足歩行禁止。各大学で「履物」を用意する事。また「履物袋」を用意する事。また「履物袋」を用意し、所定の場所（アリーナ内は南待機場のグリーンシートの上）に置くこと。通路やアリーナ壁際に置くことは禁止。（日本武道館使用ルール）

g. 各大学のゴミは館内のゴミ箱に廃棄せず、全て持ち帰る事。（日本武道館内で購入した物、指定業者の弁当容器のみ廃棄を可とする。）

h. 館内及び周辺等も指定場所以外は喫煙禁止。要厳守。

18. 申込

a. 申込方法

i. 大会競技システム https://jukf.gs-entry.jp/zen/にて申込み。
   申込内容：出場申込・振込明細・登録選手名簿・写真・お弁当

ii. 申込控えを関東学生空手道連盟へメールで送信する
   ※申込控えが内容の証拠となるため必ず提出すること。
   ※健康診断書については 17d 参照。

b. 申込締切日

i. **令和 8 年 10 月 31 日（土）**
   ※申込締切期日以降に提出されたものは一切受け付けない。

c. 入金締切

i. 令和 7 年 10 月 30 日（金）

d. 振込先

三菱 UFJ 銀行　小岩支店
普通口座　１８０２２２４
関東学生空手道連盟　高瀬智亨
(カントウガクセイカラテドウレンメイ　タカセ　ノリユキ)
※お振込は必ず大学名にて送金（個人口座でも個人名は不可）
※大学名の前に「１６大学名」と入力。（例：１６カラテダイガク）

19. 抽選方法

申込締切後、大会競技システムにて自動抽選。

20. 問い合わせ先

（一社）関東学生空手道連盟 事務局

メール：kantogakukuren+moushikomi@gmail.com

以上